事務事業評価シート

臨時福祉給付金給付事業 事務事業名

担当部局名	担当室名	室長名
福祉子ども部	生活支援室	山本明志

	(, ,, ,, , , , , , , , , , , , , , , ,		(, ,,,,,,,,,,		
	会計区分	事業コード	123101		
	一般会計	(中事業名)※予算書事業名			
款	民生費	臨時福祉給付金給付事業			
項	社会福祉費		(小事業名)		
目	社会福祉総務費	臨時福祉給付金給付事業			

(H.30)No. 2161 (H.29)No. 2161

1. 事務事業の位置付け

総	政 策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち
合 計	基本施策	3	地域福祉の充実
画	施策	4	社会保障
雷占	コプロジェクト		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)

消費税率の引上げに際し、低所得者に与える影響に鑑 み、暫定的・臨時的な措置として臨時福祉給付金を支給 する。

事業内容

平成28年1月1日基準日において住民基本台帳に記録さ れており、市町村民税の均等割が課税されていない者 や免除された者に対し、消費税引上分に関する2年半分 の臨時福祉給付金を前倒して支給する。

●臨時福祉給付金・・・低所得者全員に15,000円を支給 (簡素な給付金)

H.31年度(事業計画) H.32年度(事業計画) H.33年度(事業計画)

なし

なし

平成29年度で事業終結

なし

補助金及び交付金

3. 総合計画の目標	達成に向けた主な事業の実	績•計画
	H.29年度(事業量·取組実績)	H.30年度(事業量·取組計画)
主な事業の 実績・計画	 ※28年度予算を繰越明許 【支給対象見込数】 ・簡素な給付金 10,000人 職員手当 2,260千円 共済費 2,288千円 賃金 15,393千円 報費 0千円 報費 0千円 旅票用費 4,248千円 役務費 6,117千円 委託料 2,970千円 使用料及び賃借料 	清算事務のみ

0千円

157,545千円

		H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予	H.32年度(計画予	H.33年度(計画予
		H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分	算)	算)	算)
① i	直接事業費	190,821千円			0千円			
内	国·県支出金	190,821			0			
訳	地方債							
千	その他()							
円 —	一般財源	0	0	0	0	0	0	0
人工	職員	0.75人			0.10人			
数	臨時職員等	9.92人						
2	概算人件費	23,406千円	0千円	0千円	740千円	0千円	0千円	0千円
1	+②総事業費	214,227千円	0千円	0千円	740千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)

<記載省略>

点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)のため

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定 含む)、事業完了(予定含む)

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)

<記載省略>

点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、 災害復旧等緊急事業など)のため

🧬 6. 事務事業の取組に関係する市の計画